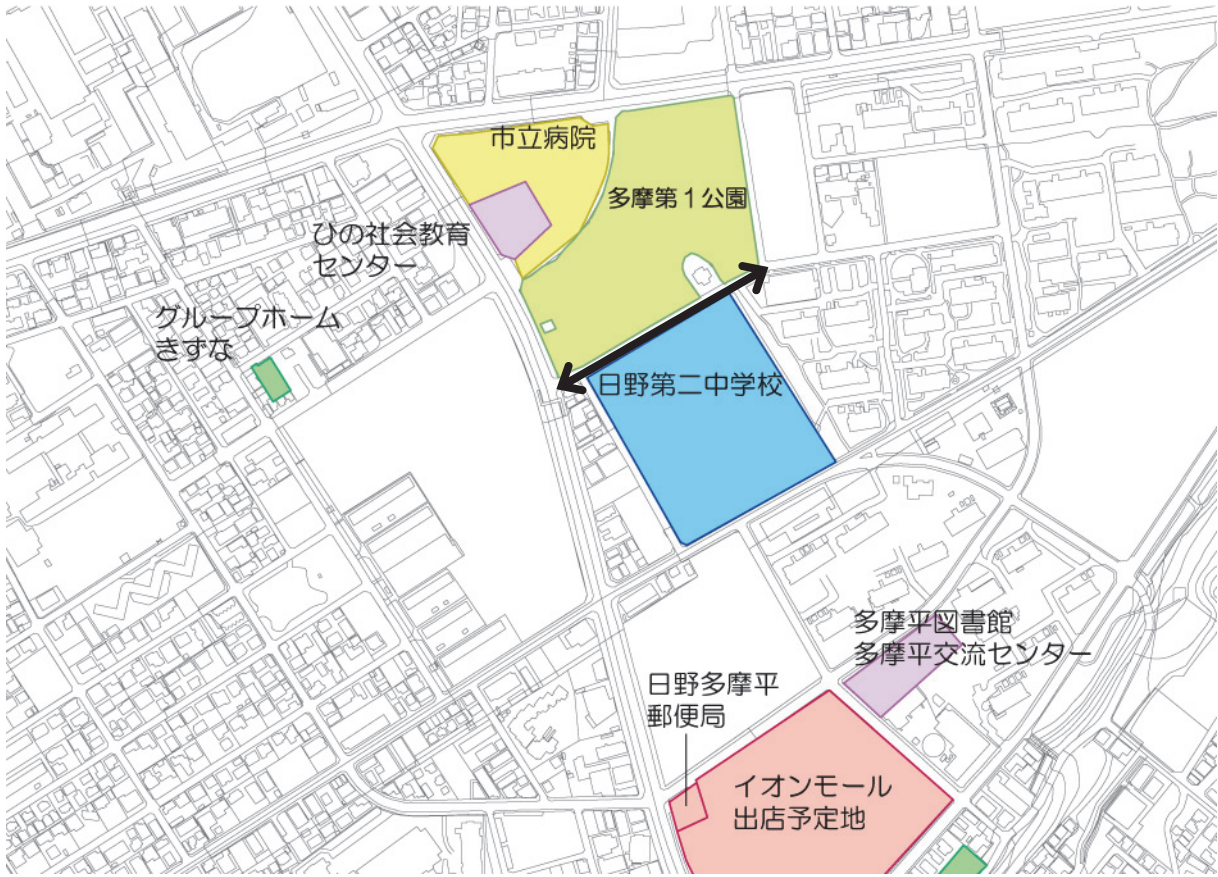


(3) 豊田駅周辺地区

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 6	事業主体	日野市
路 線 名	市道 E 9 6 号線		
事業区間・延長	始点：都道 2 3 5 号線 ～ 終点：市道 E 9 7 号線	延長：2 0 1 m	
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	—	未定	未定
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			
			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 7	事業主体	日野市
路 線 名	幹線市道Ⅱ－44号線		
事業区間・延長	始点：ふれあい館前 ～ 終点：多摩平交番前交差点		延長：173m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア．開発と連携した歩行空間の確保	173m	平成24年度	平成28年度
イ．個別的な段差の解消	173m	平成24年度	平成28年度
ウ．視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	173m	平成24年度	平成28年度
エ．透水性舗装への打替え	173m	平成24年度	平成28年度
オ．放置自転車の規制	173m	継続	
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する。			
事業実施位置図			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 8	事業主体	日野市
路 線 名	市道 E 1 0 3 号線		
事業区間・延長	始点：ふれあい館前 ～ 終点：多摩平幼稚園前交差点		延長：295m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 開発と連携した歩行空間の確保	295m	平成 25 年度	平成 26 年度
イ. 個別的な段差の解消	295m	平成 25 年度	平成 26 年度
ウ. 視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	295m	平成 25 年度	平成 26 年度
エ. 透水性舗装への打替え	295m	平成 25 年度	平成 26 年度
オ. 放置自転車の規制	295m	継続	

事業実施に際し配慮すべき重要事項

- ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する。

事業実施位置図



道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 8	事業主体	日野市
路 線 名	幹線市道 I－12 号線		
事業区間・延長	始点：多摩平幼稚園前交差点 ～ 終点：市道 E 1 0 4 号線		延長：2 9 5 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア．開発と連携した歩行空間の確保	2 9 5 m	平成 24 年度	平成 26 年度
イ．個別的な段差の解消	2 9 5 m	平成 24 年度	平成 26 年度
ウ．視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	2 9 5 m	平成 24 年度	平成 26 年度
エ．透水性舗装への打替え	2 9 5 m	平成 24 年度	平成 26 年度
オ．放置自転車の規制	2 9 5 m	継続	
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する。			
事業実施位置図			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 10	事業主体	日野市
路 線 名	幹線市道Ⅱ－４４号線		
事業区間・延長	始点：都道２３５号線 ～ 終点：多摩平第七公園		延長：１４３ｍ
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア．看板やはみ出し商品・放置自転車の規制	１４３ｍ	継続	
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 11	事業主体	日野市
路 線 名	市道 G 6 1 号線、市道 G 6 4 号線		
事業区間・延長	始点：豊田北第 3 駐輪場～終点：多摩平第七公園		延長：3 8 5 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア．個別的な段差の解消	—	整備済	
イ．視覚障害者誘導用ブロック設置の検討	—	整備済	
ウ．看板やはみ出し商品・放置自転車の規制	3 8 5 m	継続	
エ．視覚障害者が円滑に移動できる手法の検討	—	整備済	
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			



道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 12	事業主体	日野市
路 線 名	市道 G 6 4 - 1 号線		
事業区間・延長	始点：市道 6 4 号線 ～ 終点：豊田北口駅前広場		延長：3 5 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 個別的な段差の解消	—	整備済	
イ. 視覚的な歩車分離	—	整備済	
ウ. 視覚障害者誘導用ブロック設置の検討	—	整備済	
エ. 看板やはみ出し商品・放置自転車の規制	3 5 m	継続	
オ. 視覚障害者が円滑に移動できる手法の検討	—	整備済	

事業実施に際し配慮すべき重要事項

事業実施位置図

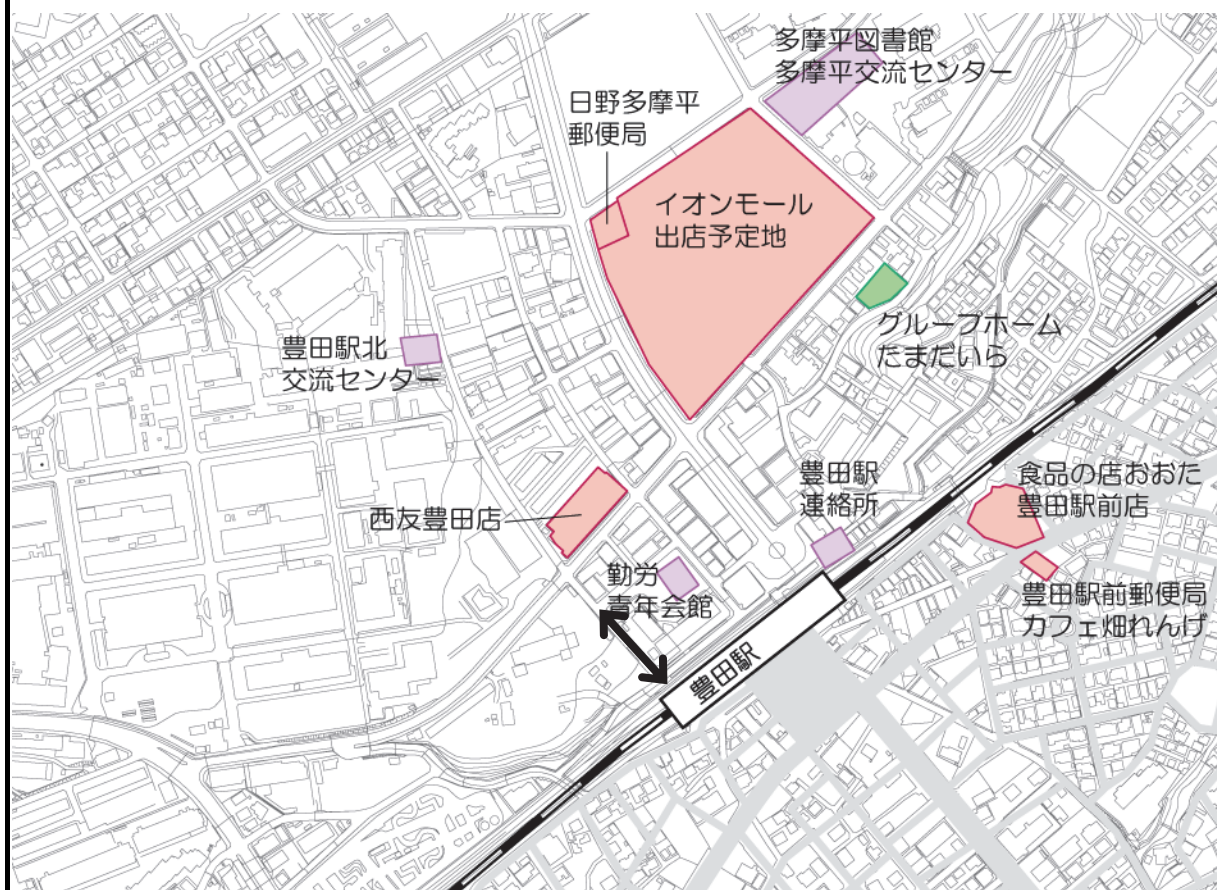


道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 15	事業主体	日野市
路 線 名	市道 G 6 6 号線		
事業区間・延長	始点：幹線市道 I - 1 2 号線 ～ 終点：市道 G 6 5 号線		延長：1 1 6 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 視覚障害者誘導用ブロック設置の検討	—	未定	未定
イ. 看板やはみ出し商品・放置自転車の規制	—	継続	
ウ. 視覚障害者が円滑に移動できる手法の検討	—	未定	未定
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			
			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

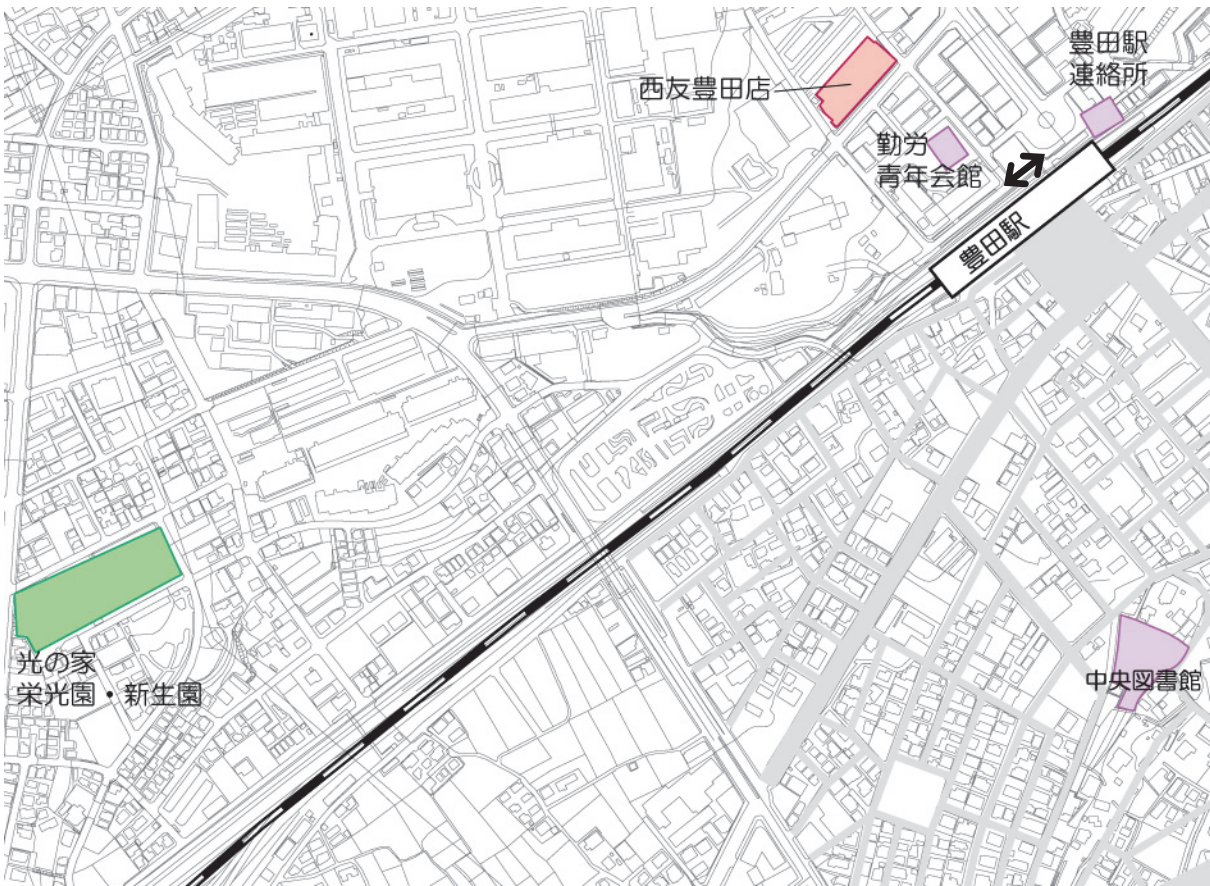
整備対象	経路 15	事業主体	日野市
路 線 名	市道G 6 6 号線（都営住宅前）		
事業区間・延長	始点：市道G 6 5 号線 ～ 終点：市道G 6 7 号線		延長：1 1 6 m
事業内容	事業量 （延長／箇所数）	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア．個別的な段差の解消	—	未定	未定
イ．視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	—	未定	未定
ウ．放置自転車の規制	—	継続	
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			



道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 16	事業主体	日野市
路 線 名	幹線市道 I - 1 2 号線		
事業区間・延長	始点：富士町交差点 ～ 終点：市道 E 1 0 4 号線		延長：5 9 6 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 開発と連携した歩行区間の確保	8 0 m	平成 24 年度	平成 28 年度
イ. 個別的な段差の解消	8 0 m	平成 24 年度	平成 28 年度
ウ. 視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	8 0 m	平成 24 年度	平成 28 年度
エ. 透水性舗装への打替え	8 0 m	平成 24 年度	平成 28 年度
オ. 歩行空間の確保を検討	6 0 m	平成 24 年度	平成 32 年度
カ. 看板やはみ出し商品・放置自転車の規制	4 4 6 m	継続	
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する。			
事業実施位置図			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 17	事業主体	日野市
路 線 名	市道 G 7 1 号線		
事業区間・延長	始点：駅前広場 ～ 終点：市道 G 6 4 号線		延長：8 2 8 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 視覚障害者誘導用ブロック設置の検討	—	未定	未定
イ. 視覚障害者が円滑に移動できる手法の検討	—	未定	未定
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			
			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

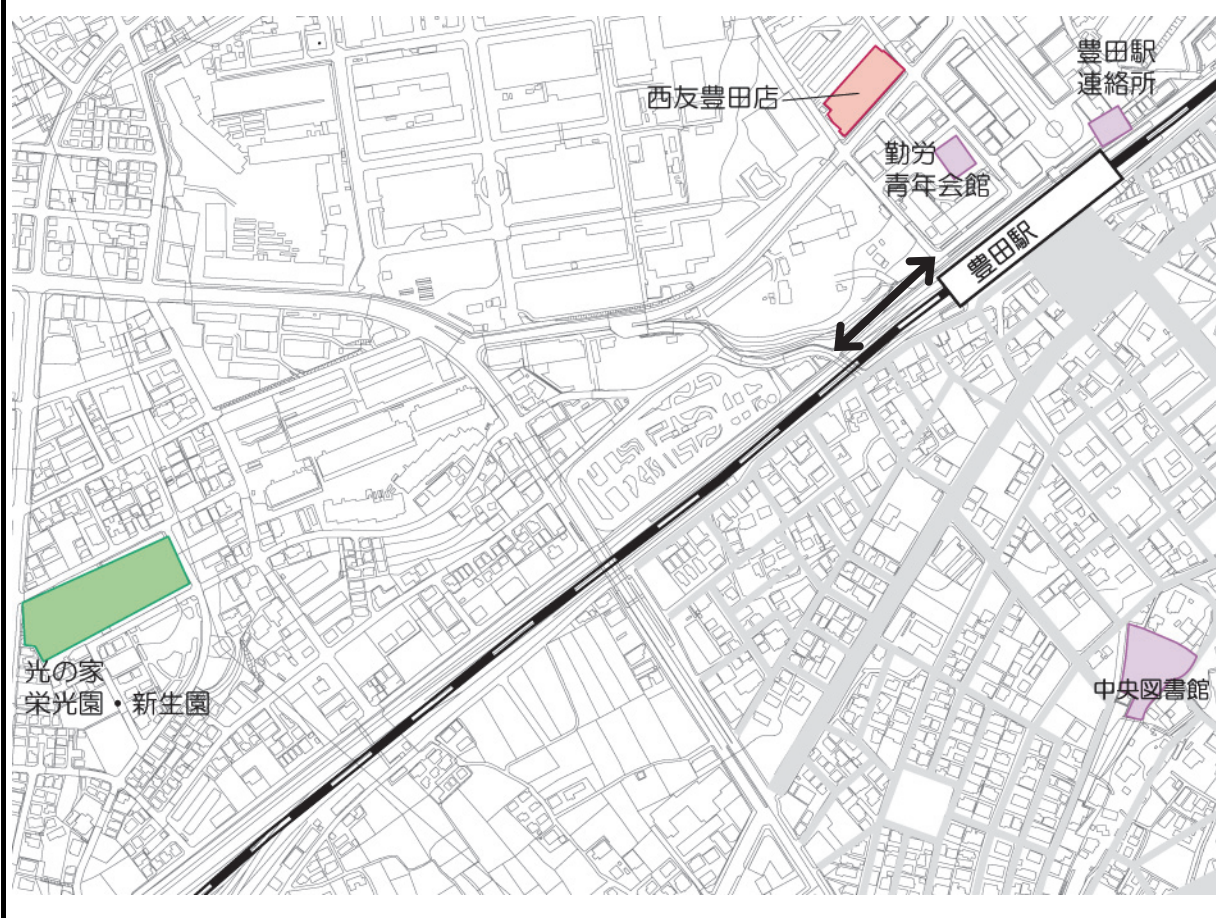
整備対象	経路 17	事業主体	日野市
路 線 名	市管理道路		
事業区間・延長	始点：市道G 7 1 号線 ～ 終点：市道G 6 7 号線		延長：8 2 8 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア．個別的な段差の解消	—	未定	未定
イ．視覚障害者誘導用ブロック設置の検討	—	整備済	
ウ．透水性舗装への打替え	—	未定	未定
エ．視覚障害者が円滑に移動できる手法の検討	—	整備済	
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

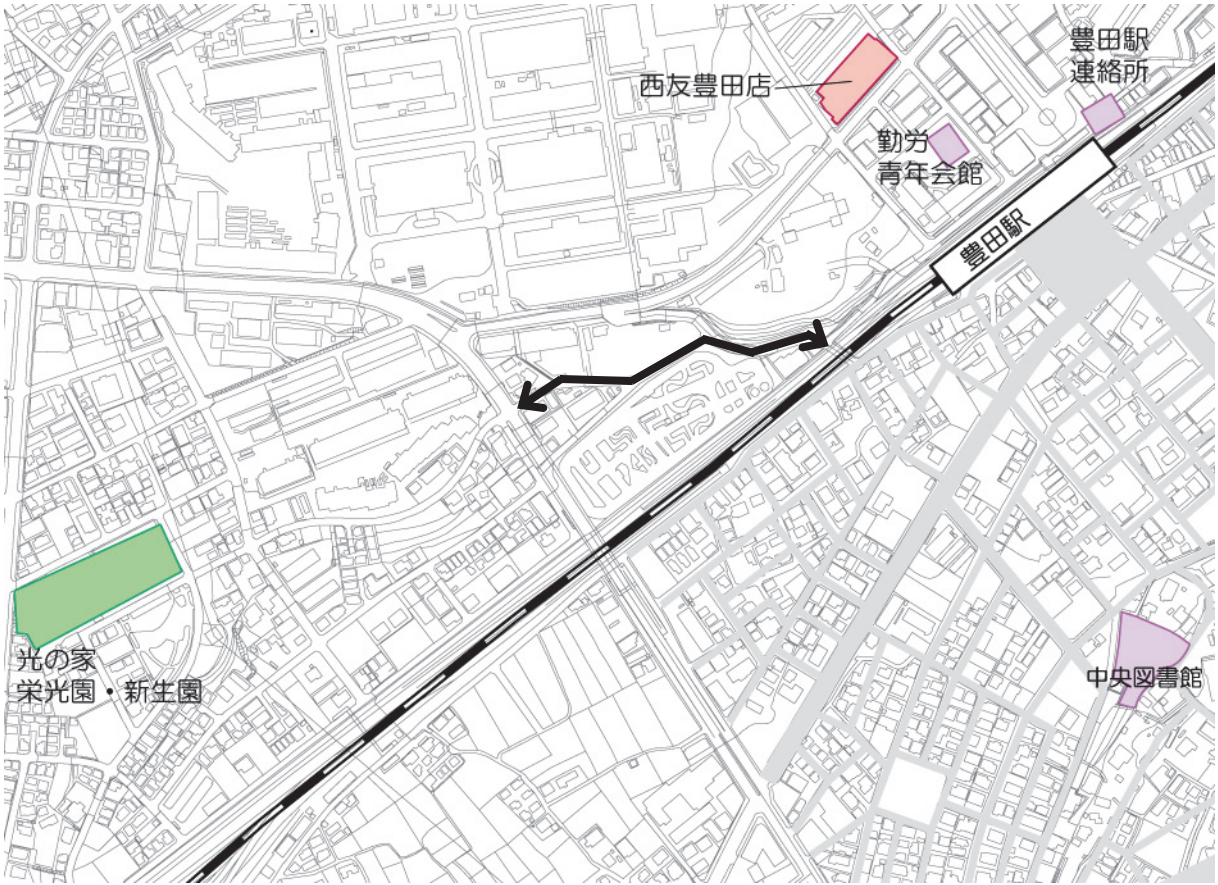
整備対象	経路 17	事業主体	日野市
路 線 名	市道 G 6 7 号線		
事業区間・延長	始点：G 6 6 号線 ～ 終点：G 7 2 号線		延長：8 2 8 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 視覚障害者が円滑に移動できる手法の検討	—	未定	未定

事業実施に際し配慮すべき重要事項

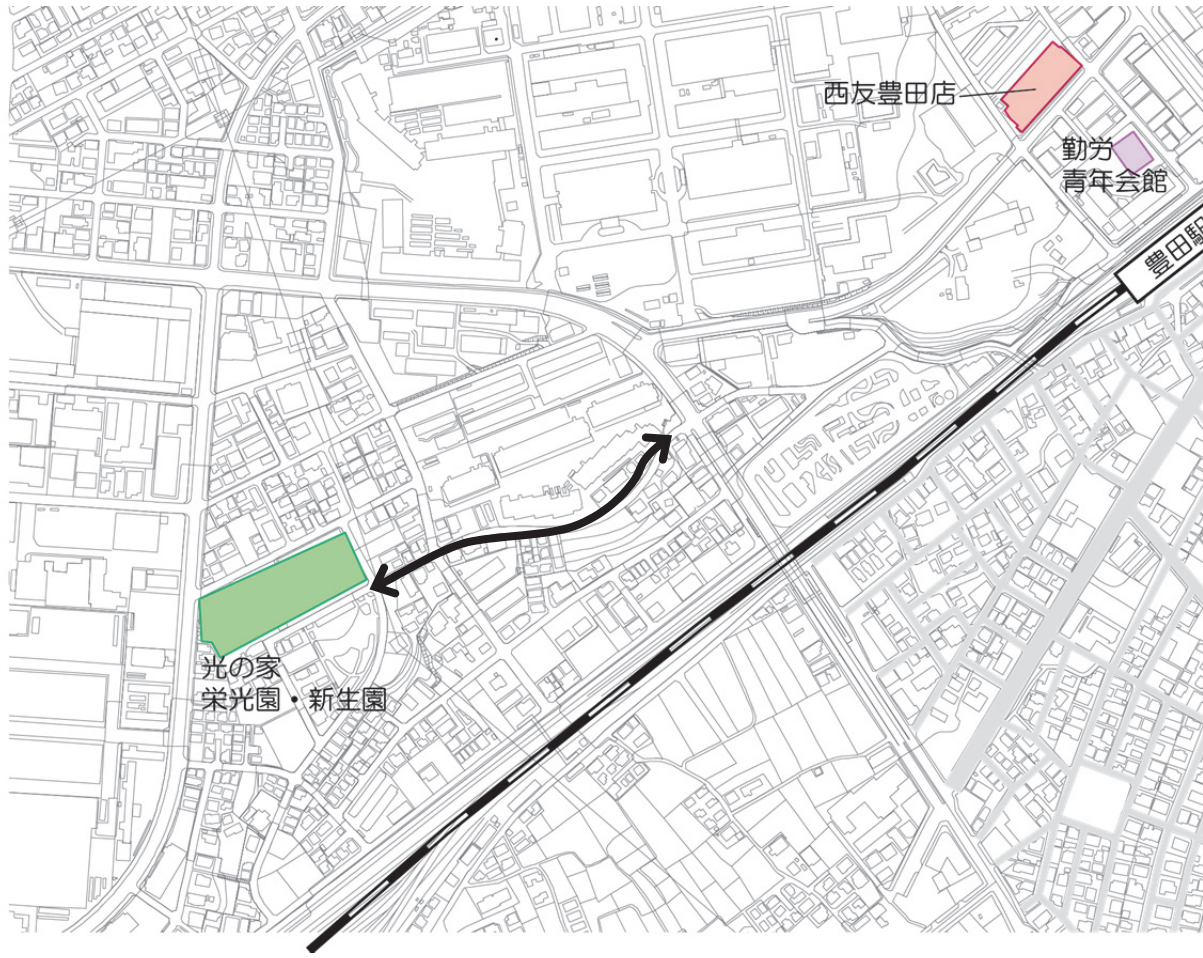
事業実施位置図



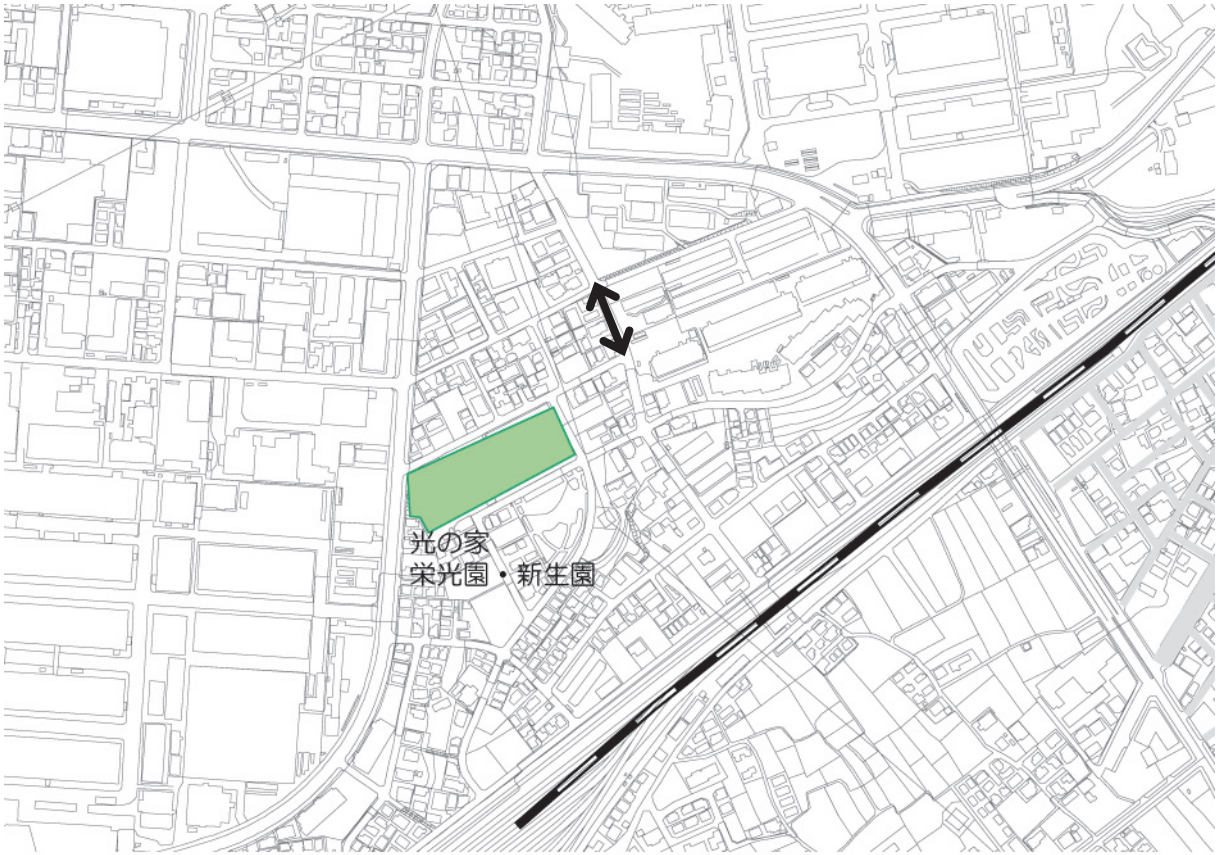
道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 17	事業主体	日野市
路 線 名	市道 G 7 2 号線		
事業区間・延長	始点：市道 G 6 7 号線～終点：都道 1 5 5 号線	延長：8 2 8 m	
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 視覚障害者が円滑に移動できる手法の検討	—	未定	未定
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			
			

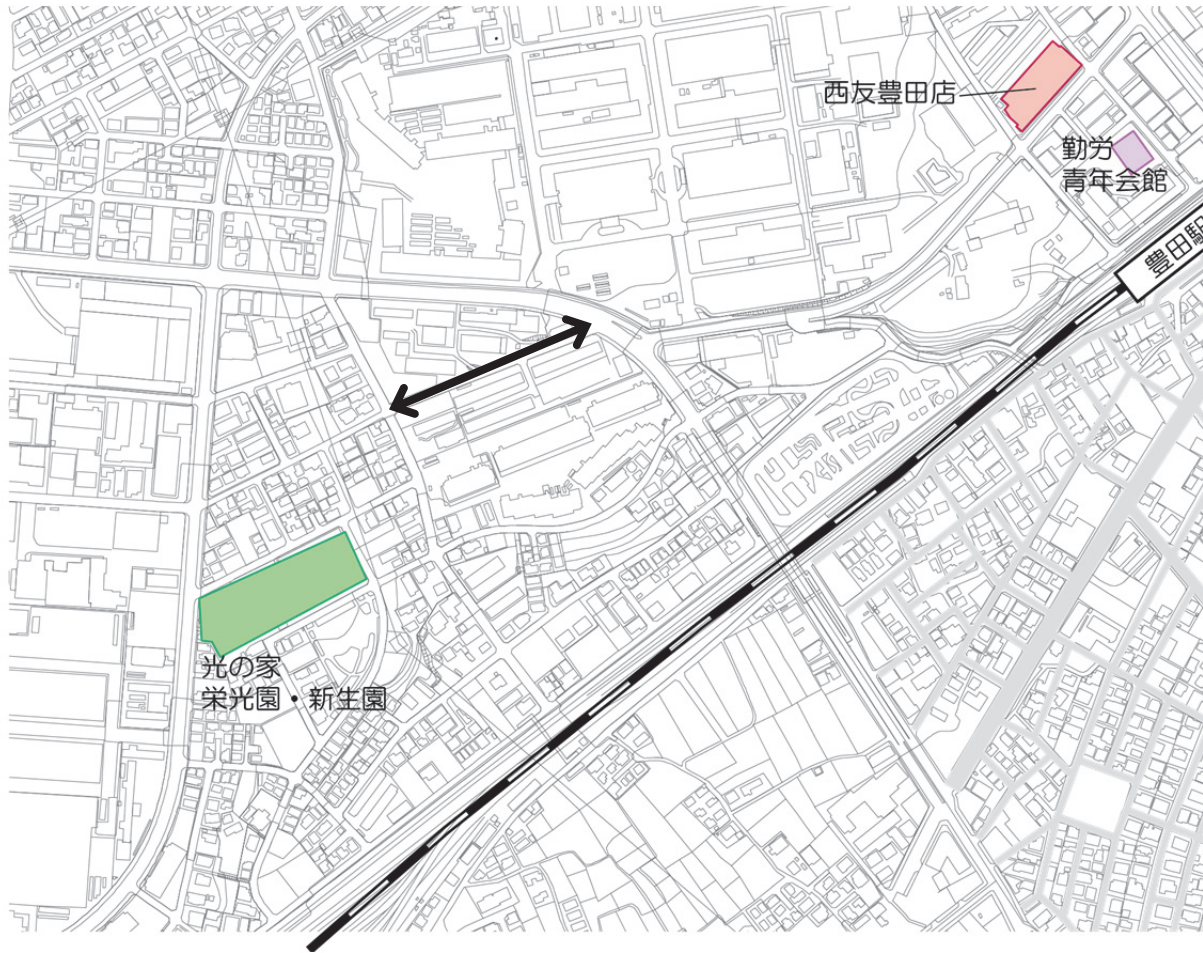
道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 17	事業主体	日野市
路 線 名	市道H 9 号線		
事業区間・延長	始点：光の家 ～ 終点：都道155号線		延長：828m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. カラー舗装等による運転手への注意喚起	1箇所	平成25年度	平成25年度
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			
			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 19	事業主体	日野市
路 線 名	市道H 1 号線		
事業区間・延長	始点：市道H 3 号線 ～ 終点：市道H 7 号線	延長：6 0 m	
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. カラー舗装等による運転手への注意喚起	1 箇所	平成 25 年度	平成 25 年度
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			
			

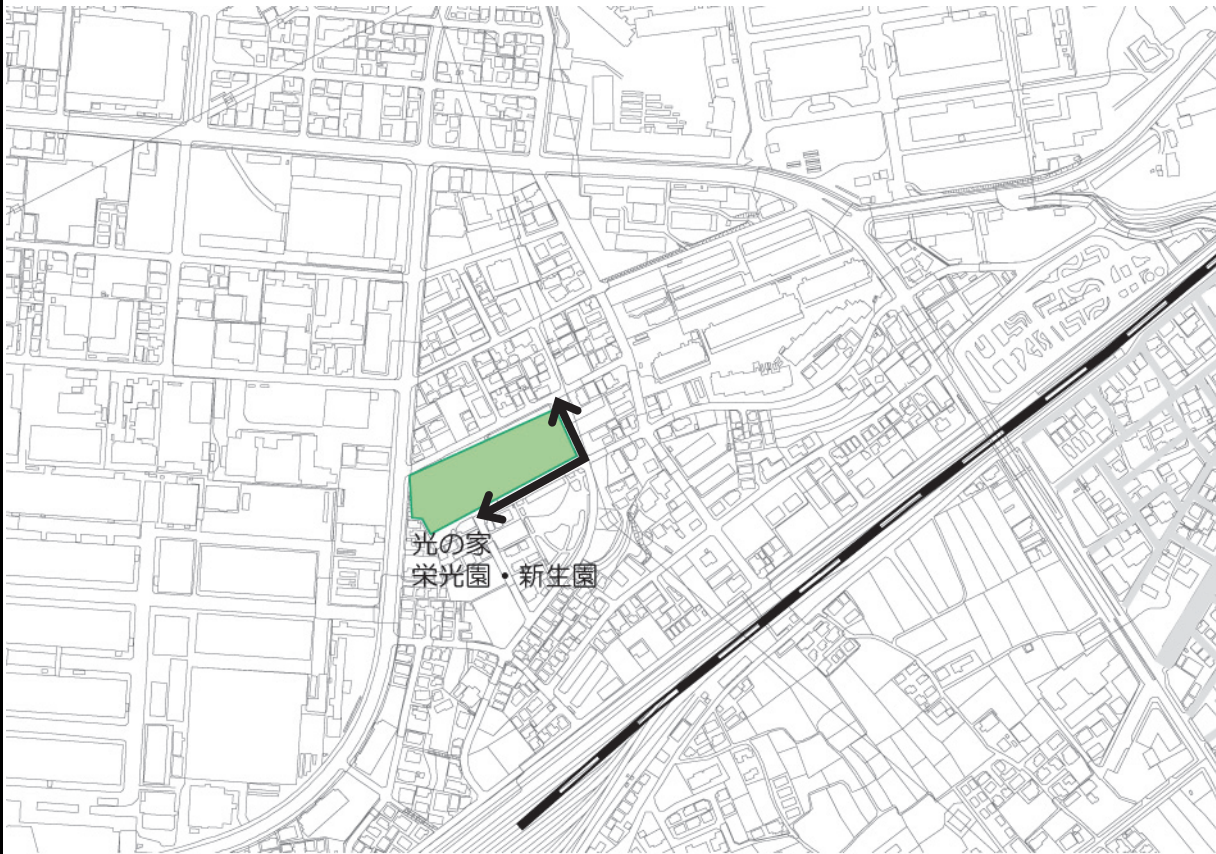
道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 19	事業主体	日野市
路 線 名	市道H 3 号線		
事業区間・延長	始点：市道H 1 号線 ～ 終点：都道 1 5 5 号線	延長：1 7 8 m	
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 視覚障害者誘導用ブロック設置の検討	1 7 8 m	平成 25 年度	平成 25 年度
イ. ガードパイプの設置	1 7 8 m	平成 25 年度	平成 25 年度
ウ. 視覚障害者が円滑に移動できる手法の検討	1 7 8 m	平成 25 年度	平成 25 年度
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			
			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 20	事業主体	日野市
路 線 名	市道H 7 号線		
事業区間・延長	始点：幹線市道 I - 7 号線～終点：市道H 1 号線	延長：2 0 5 m	
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 視覚障害者が円滑に移動できる手法の検討	2 0 5 m	平成 29 年度	平成 32 年度
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
・光の家との調整が必要。			
事業実施位置図			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 21	事業主体	日野市
路 線 名	市道H 8 号線、市道H 9 号線		
事業区間・延長	始点：市道H 7 号線 ～ 終点：光の家入口		延長：1 4 7 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 視覚障害者誘導用ブロック設置の検討	—	未定	未定
イ. ガードパイプの設置	—	未定	未定
ウ. 視覚障害者が円滑に移動できる手法の検討	—	未定	未定
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			
			

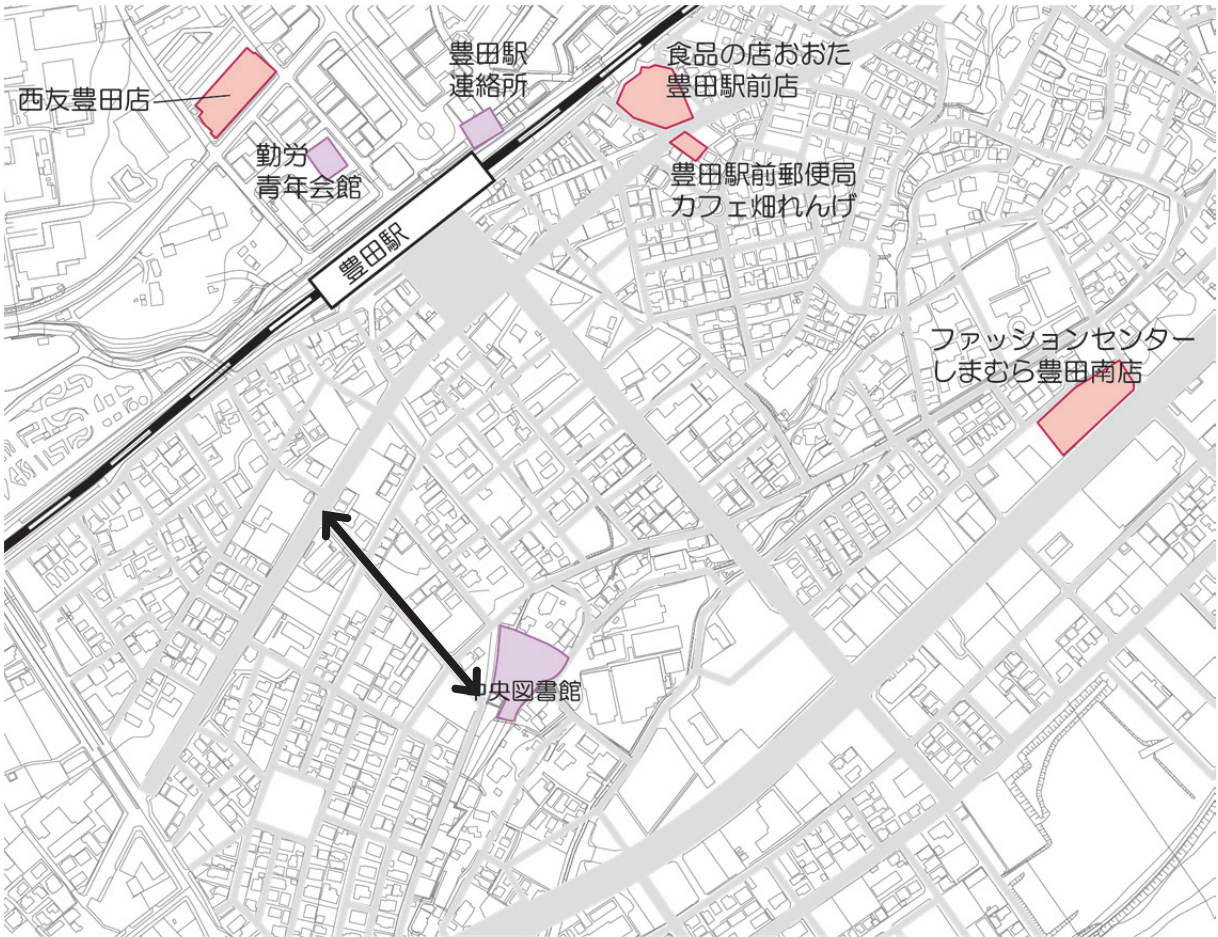
道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 22	事業主体	日野市
路 線 名	駅前ロータリー (区画整理事業で整備予定)		
事業区間・延長	始点：豊田駅南口 ～ 終点：日野都市計画道路 3・4・15 号線		延長：130m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 区画整理事業と連携した歩行空間の確保	130m	平成 26 年度	平成 29 年度
イ. 個別的な段差の解消	130m	平成 26 年度	平成 29 年度
ウ. 視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	130m	平成 26 年度	平成 29 年度
エ. 透水性舗装への打替え	130m	平成 26 年度	平成 29 年度
事業実施に際し配慮すべき重要事項 ・ 区画整理事業の進捗に合わせた整備。 ・ 白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する。			
事業実施位置図			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 23	事業主体	日野市
路 線 名	日野都市計画道路 3・4・15 号線		
事業区間・延長	始点：豊田駅南口 ～ 終点：21 街区		延長：310 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 区画整理事業と連携した歩行空間の確保	310 m	平成 28 年度	平成 30 年度
イ. 個別的な段差の解消	310 m	平成 28 年度	平成 30 年度
ウ. 視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	310 m	平成 28 年度	平成 30 年度
エ. 透水性舗装への打替え	310 m	平成 28 年度	平成 30 年度
事業実施に際し配慮すべき重要事項 ・ 区画整理事業の進捗に合わせた整備。 ・ 白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する。			
事業実施位置図			

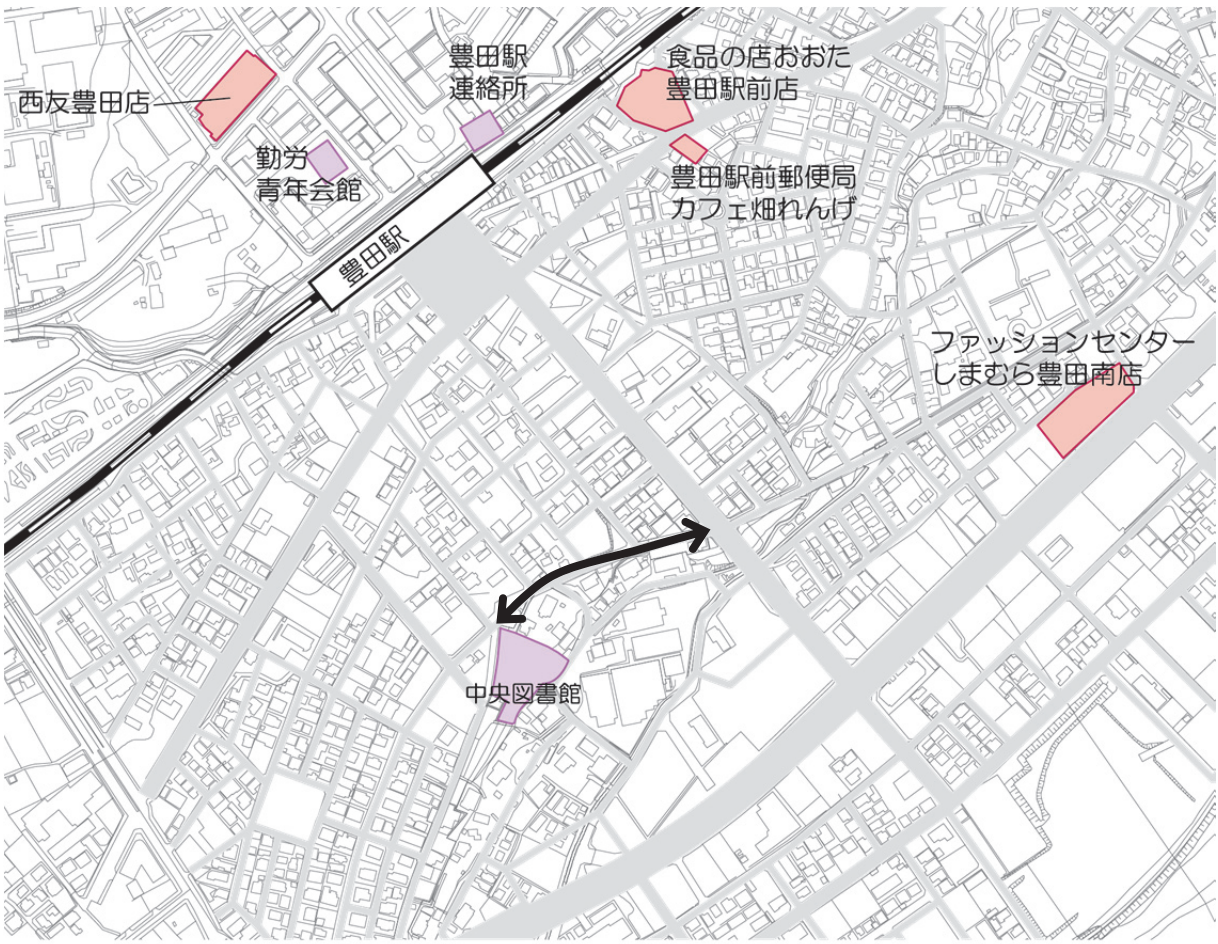
道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 23	事業主体	日野市
路 線 名	日野都市計画道路 3・4・15 号線		
事業区間・延長	始点：21 街区 ～ 終点：中央図書館		延長：1 8 5 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 区画整理事業と連携した歩行空間の確保	1 8 5 m	平成 28 年度	平成 30 年度
イ. 個別的な段差の解消	1 8 5 m	平成 28 年度	平成 30 年度
ウ. 視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	1 8 5 m	平成 28 年度	平成 30 年度
エ. 透水性舗装への打替え	1 8 5 m	平成 28 年度	平成 30 年度
事業実施に際し配慮すべき重要事項 ・ 区画整理事業の進捗に合わせた整備。 ・ 白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する。			
事業実施位置図 			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 24	事業主体	日野市
路 線 名	日野都市計画道路 3・4・19 号線		
事業区間・延長	始点：日野都市計画道路 3・4・15 号線 ～ 終点：豊田南土地区画整理事業 (16-2 街区・62-2 街区)		延長：2 6 0 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 区画整理事業と連携した歩行空間の確保	2 6 0 m	平成 26 年度	平成 29 年度
イ. 個別的な段差の解消	2 6 0 m	平成 26 年度	平成 29 年度
ウ. 視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	2 6 0 m	平成 26 年度	平成 29 年度
エ. 透水性舗装への打替え	2 6 0 m	平成 26 年度	平成 29 年度
事業実施に際し配慮すべき重要事項 ・区画整理事業の進捗に合わせた整備。 ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する。			
事業実施位置図			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(旧基本構想)

整備対象	経路 25	事業主体	日野市
路 線 名	区画整理事業者管理道路		
事業区間・延長	始点：日野都市計画道路 3・4・19 号線 ～ 終点：中央図書館		延長：250m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 区画整理事業と連携した歩行空間の確保	250m	平成 26 年度	平成 29 年度
イ. 個別的な段差の解消	250m	平成 26 年度	平成 29 年度
ウ. 視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	250m	平成 26 年度	平成 29 年度
事業実施に際し配慮すべき重要事項 ・区画整理事業の進捗に合わせた整備。 ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する。			
事業実施位置図 			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】（第二次基本構想）

整備対象	経路 26	事業主体	日野市
路 線 名	市道 G 5 5 号線		
事業区間・延長	始点：都道 2 3 5 号線 ～ 終点：市道 G 5 4 号線	延長：2 1 1 m	
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 路面標示等による歩行空間の確保	—	未定	未定
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			
			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】（第二次基本構想）

整備対象	経路 26	事業主体	日野市
路 線 名	市道 G 5 4 号線、市道 G 5 6 号線		
事業区間・延長	始点：市道 G 5 5 号線 ～ 終点：グループホームきずな入口		延長：78m
事業内容	事業量 (延長/箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 路面標示等による歩行空間の確保	—	未定	未定
事業実施に際し配慮すべき重要事項			
事業実施位置図			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(第二次基本構想)

整備対象	経路 27	事業主体	日野市
路 線 名	市道 G 6 0 号線		
事業区間・延長	始点：幹線市道 I - 1 2 号線～終点：多摩平第七公園		延長：3 0 3 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. カラー舗装等による運転手への注意喚起	2 箇所	平成 25 年度	平成 25 年度
イ. 放置自転車の規制	3 0 3 m	継続	

事業実施に際し配慮すべき重要事項

事業実施位置図



道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(第二次基本構想)

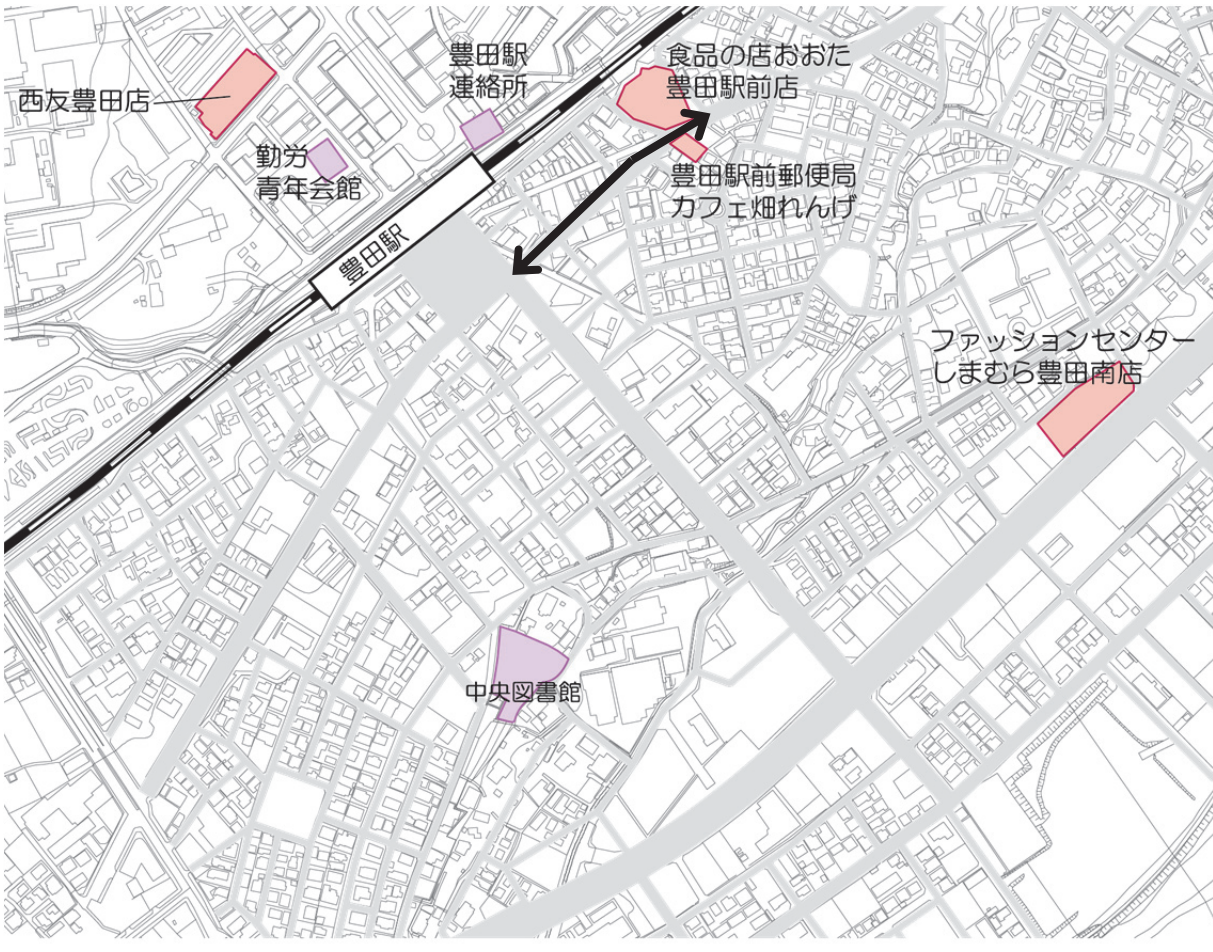
整備対象	経路 28	事業主体	日野市
路 線 名	市道 E 1 0 4 号線、市道 E 1 0 5 号線、市道 E 1 0 5 - 2 号線		
事業区間・延長	始点：多摩平幼稚園前交差点 ～ 終点：幹線市道 I - 1 2 号線		延長：2 5 9 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア．放置自転車の規制	2 5 9 m	継続	

事業実施に際し配慮すべき重要事項

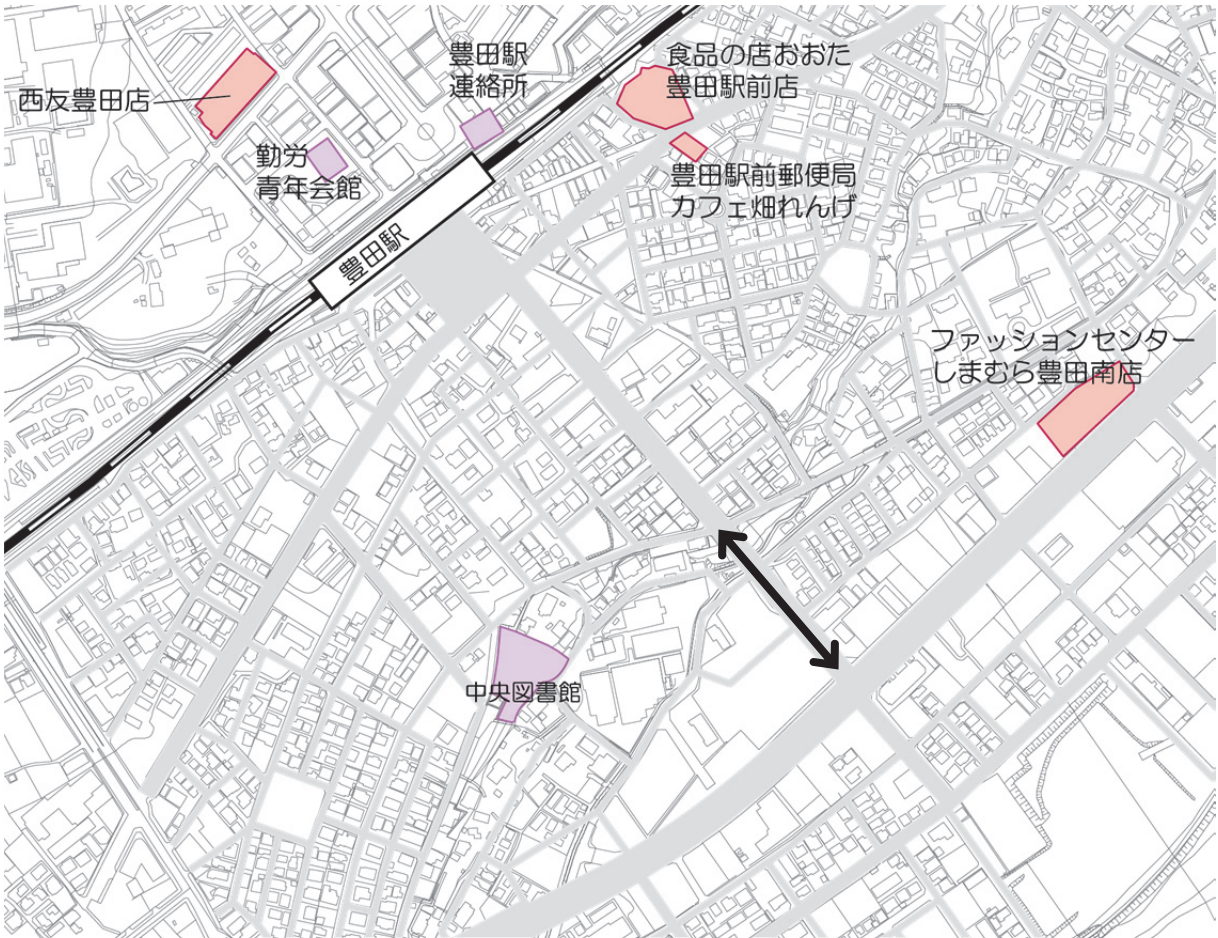
事業実施位置図



道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】（第二次基本構想）

整備対象	経路 29	事業主体	日野市
路 線 名	日野都市計画道路 3・4・15 号線		
事業区間・延長	始点：豊田駅南口前 ～ 終点：豊田駅前郵便局前	延長：180 m	
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 区画整理事業と連携した歩行空間の確保	180 m	平成 30 年度	平成 32 年度
イ. 個別的な段差の解消	180 m	平成 30 年度	平成 32 年度
ウ. 視覚障害者誘導用ブロックの設置	180 m	平成 30 年度	平成 32 年度
エ. 透水性舗装への打替え	180 m	平成 30 年度	平成 32 年度
事業実施に際し配慮すべき重要事項 ・ 区画整理事業の進捗に合わせた整備。 ・ 白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する。			
事業実施位置図 			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】（第二次基本構想）

整備対象	経路 30	事業主体	日野市
路 線 名	日野都市計画道路 3・4・19 号線		
事業区間・延長	始点：豊田南土地区画整理事業（16-2 街区・62-2 街区） ～終点：日野都市計画道路 3・3・2 号線		延長：1 5 0 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア. 区画整理事業と連携した歩行空間の確保	1 5 0 m	平成 26 年度	平成 29 年度
イ. 個別的な段差の解消	1 5 0 m	平成 26 年度	平成 29 年度
ウ. 視覚障害者誘導用ブロックの設置	1 5 0 m	平成 26 年度	平成 29 年度
エ. 透水性舗装への打替え	1 5 0 m	平成 26 年度	平成 29 年度
事業実施に際し配慮すべき重要事項 ・区画整理事業の進捗に合わせた整備。 ・白杖がはさまらない様に、側溝の位置やグレーチングの目を工夫する。			
事業実施位置図 			

道路特定事業及び関連事業【2. 豊田駅周辺地区】(第二次基本構想)

整備対象	経路 31	事業主体	国
路 線 名	日野都市計画道路 3・3・2 号線（日野バイパス延伸）		
事業区間・延長	始点：日野都市計画道路 3・4・19 号線 ～終点：日野都市計画道路 3・3・2 号線		延長：3 1 4 m
事業内容	事業量 (延長／箇所数)	実施予定期間	
		着 手	完 了
ア．区画整理事業と連携した歩行空間の確保	3 1 4 m	前期 (時期未定)	前期 (時期未定)
イ．個別的な段差の解消	—	—	—
ウ．視覚障害者誘導用ブロック設置の推進	3 1 4 m	前期 (時期未定)	前期 (時期未定)

事業実施に際し配慮すべき重要事項

- ・事業中の豊田南土地区画整理事業と連携した整備の推進。

事業実施位置図

